

~大切なあなたに贈る、石豊の手作りの新聞です~

石のたね

Vol.34



発行者 (株)聖光苑・(株)石豊

春の号
2021年
3月発行

全優石
全国優良石材店

増加傾向!? 親子で考える終活

コロナ禍のもと、皆さまご不自由されていることとお察しいたします。皆様に「禍転じて…」良いことが起りますよう願っております。

その良い例といえば、近ごろご相談にこられる方々から、家族の会話が増えているとお聞きます。家庭内の会話はもちろんですが、コロナ禍で移動を自粛されている中、離れている家族との会話も増えていると。特に親子間でのコミュニケーションが多くなったとか。これは体調や生活の不便を気遣うことはもちろん、振り込め詐欺などに対する防犯のためでもあるようです。

さて、そのような状況を反映してか、弊社へのお問い合わせで変化を感じることがあります。少し前までは「終活」といえば上の世代の方が、次の世代に「迷惑をかけたくない」と考え行動されるご相談がほとんどでした。多くの場合若い世代の関心は薄く、親御さんの決断を追認するくらいの印象でした。ところが、コミュニケーションが密(笑)になったことやコロナ禍の社会情勢も影響したのでしょうか、次の世代の方が親御さんの世代の終活を我が家として、一緒に考え参加されるご相談が多くなつたと感じます。

余談ですが、移動の自粛といえば昨今「リモート墓参り」なるものが時々テレビで紹介されるの目にします。スマートフォンなどからお墓の映像がリアルタイムで見られたり、納骨堂でも同様に骨壺が映し出されたり…。いつの時代でもはやりの技術を取り入れた提案はありますし、話題として取り上げられます。「QRコードをかざしたら故人の写真が…」等々枚挙にいとまがありません。そしてほとんどのアイデアが普及もしないまま静かに消えていくのです。結局お墓参りとは供養の形であり心のあり方です。映画やドラマでも象徴的にお墓参りのシーンが使われるよう、そこに足を運ぶ、あるいは仏壇の前に座り手を合わせることこそが大切であり、逆に言うと心の中だけで思うことでも十分大切なことだと思うのです。

最後に、あらためて若い世代も一緒に墓をいかに祀っていくかを考えることをお勧めいたします。先祖(過去)を想い、家族(現在)を考え、今後の供養の形(未来)を相談する。いつの時代でも変わらない、大切な時間になると私は信じております。



代表取締役
ゆのき やすし
柚木 康司
(昭和38年卯)

石のたね Vol.34とぴつくす!

- ちょっと気になるお墓の話⑯ 「子供と一緒に考える埋葬先と供養」
- 社員紹介テーマ 「コロナ禍が終息したら…」
- 大好評! 烧肉プレゼント!
- 家運学福野淨晃先生の相談日
- "墓じまい"と"永代供養"のご相談キャンペーン

石豊からのお知らせです

石豊の定番キャンペーン! プレゼント企画の「高級焼肉プレゼント」に、毎回たくさんのご応募を頂きありがとうございます。

皆さまの日々の元気を願って、高級焼肉セットをプレゼント! 詳しくは、中面をご覧下さい。初めての方も、いつもご応募頂いている方も、ご遠慮なくご応募下さい。

ご応募・ご注文・ご依頼
お問合せは **リーダーアイドル**
0120-37-9481まで



将来の供養を真剣に考えておられる方に朗報です!

墓じまいと永代供養が同時に解決! ご相談キャンペーン!

あとに悩みを残さない! 新しい「供養」へ!

好評につき! 第9弾 4月末日迄
各霊園1区画を特別価格にて!!

急増! みんなの疑問…「墓じまい」と「永代供養」について

★遠方で暮す子供のために、親としてどのようにお墓を残してあげたら良いか?

★将来、家が絶えたら、今あるお墓は? 自分たちのお骨はどうしたら良い?

★先祖のお骨を粗末にせず、自分たちの永代供養も考えておきたい。

★宗教宗派を問わず、無宗教でも「永代供養」にしてもらえるの?

お客様それぞれ異なる疑問・相談に、実例をふまえご説明します。必ず、解決策があります。

★ 解決! 「母が建てたお墓が残せるし、永代供養もついて安心」 カワイ様

父が他界してから27年、お墓のことから何でも自分で決めてきた母も90代になり、娘の私にお墓のことを相談してきました。自分が死んだ後の父のお墓が心配になり、私の負担を考えたようです。「後はみるよ」と言っても母の性分ですね、「永代供養を探して」と指令が出ました(笑)。親戚が石豊さんの永代供養の樹木葬にしたので

母に説明すると最初は賛成したのですが、何か引っかかるみたいで、何度も確認したら「お墓を残したい」とやっと本音を言ってくれました。考えてみたら、自分で建てたお墓に思い入れがないはずありません。

お墓を残せる永代供養墓に決めて、移転が無事に済み、母も私も安心できました。

石豊・聖光苑の
お客様限定「墓じまい」
キャンペーン特別価格
まずはご相談を!
お見積りは無料です!



● 聖光苑の永代供養墓(活用タイプ)

東山	みどりヶ丘	もも太郎	西大寺	玉野
聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑
/岡山市中区門田本町	/岡山市東区藤井	/倉敷市二子	/岡山市東区西大寺浅瀬	/玉野市玉原
186万円	126万円			

今あるお墓を残す「墓じまい」付き「永代供養墓

活用タイプで将来の供養・管理の心配を解消!

- 魂が入ると言われる「棹石」の部分を活かします。
- 棹石を靈園規格の下台の上に設置します。
- 撤去費用、移転費用が含まれているので市営墓地からの移転も安心です。



※撤去費用には外柵(5m)まで9寸先祖墓・戒名板が含まれますが、条件を超える場合と墓所の場所によっては追加料が必要です。

● 聖光苑の活用タイプ

● もも太郎聖光苑の活用タイプ

★費用には、下記含む
●維持管理費
●ご納骨費用
●彫入
●合同供養
(ご先祖のお骨の数が多い方は、ご相談ください)

一人になっても安心! 石豊の納骨サポート

● 当霊園の永代供養は「もしもの時」も安心です!

「将来、家族や親せきに頼めなかったらどうしよう?」と思われている方も大丈夫! 石豊が納骨のサポートをいたします。

- 永代供養のご契約後はもしもの時も、お電話一本で大丈夫!(親類や施設・ホームからの連絡で対応します)
- 納骨担当者がお骨をお預かりに伺うので納骨のご心配がいりません。

もし少しでも気になる事があれば、まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ、お申し込みは簡単です。

聞くだけでも大丈夫!

お問い合わせは

1 まずは、下記のフリーダイヤルまで、お電話ください。



今すぐお電話を
0120-379481

ミニ ナ ク ヨー ハ イチバン

電話受付担当
山嶋 美華

墓地の聖光苑 墓石の石豊 岡山市中区門田本町 2-1-3 営業時間: 8:30~17:30 休日: 水曜・第1火曜

詳しくはお電話で、お問い合わせください。



● 終活カウンセラーのいるお店

あとあとの心配のいらない永代供養が注目されています。聖光苑の各墓地には、さまざまな永代供養がございます。お元気なうちに、ご先祖のお墓じまいや、自分の供養のことなど、気になることはお気軽にご相談ください。



● 上級終活カウンセラー すみだ ひろし
有資格者 角田 浩司

ちょっと気になる お墓の話⑯

増加!? 子供と一緒に考える
これからの“埋葬先”と“供養”

新型コロナの影響で新しい生活様式に変わり、お墓やご供養に関わる終活も“変化”が見られます。それは、親だけで考えない。子供は親任せにしないという傾向です。互いのメリットを考えて方向性を決め、従来のお墓参りや“代々継ぐ墓”から新しい供養様式に変わろうとしています。

Q：跡取りの兄が早くに他界してしまい、嫁いだ私が実家のお墓の相談に乗ることになりました。母の要望は車イスでお参り可能、永代供養であることでした。うちも娘だけなので、一緒に考えたいと思います。

(岡山市中区在住：50代女性)

A：墓地はご実家近くの山の中腹にあり、以前は1人で歩いてお参りできていましたが、高齢になり車イス利用となると諦めるしかありません。

永代供養墓が完成して、久しぶりにご主人様と息子様のお墓参りができました。「母があんなに喜んでくれるとは思わなかった」と娘様。自分達のお墓はお嬢様と一緒に考えるようにです。

Q：私は無宗教ですが両親は仏教だったので、寺との付き合いは続けてきました。私も高齢になり娘達の意見は「同じようにお寺との付き合いはできないし、今のお墓に納骨しても、将来は墓じまい、ここで困らないようにしておきたい」というものでした。どうしたら、良いですか？ (岡山市北区在住：80代男性)

A：お寺様にまずご相談し、こちらの意志を伝えることをお勧めしました。これまでお父様がきちんと供養をお願いしてきたこと、これからは娘様が主体に、改葬先も決めることをご理解頂くよう説明しました。

新しい埋葬先は、バラの樹木葬に決めました。お寺様のご理解も頂きスムーズに墓じまいまで完了しました。

Q：両親が他界しお墓参りは欠かさず続けてきました。参道の草取りから先祖代々の墓掃除…。十三回忌法要が済み、叔父の承諾が得られたので移転を考えています。息子夫婦がお墓を引き継ぐ準備にしたいです。

(岡山市北区在住：60代男性)

A：家から自転車で行ける墓地に移転できました。開眼には息子さん夫婦も並んで手を合わせました。親から受け継いだ墓守という大事な役目、そして子へ引き継がせる役目を果たし、お客様もホッとされていました。

新しいお墓は、偶然にも田舎の方角を向いています。



家族で入れる! 永代供養墓 という選択

ぞう か いっ しょ えい い そく く よう ばか
ぞう か いっ しょ えい い そく く よう ばか
ぞう か いっ しょ えい い そく く よう ばか

新型コロナの影響で新しい生活様式に変わり、お墓やご供養に関わる終活も“変化”が見られます。それは、親だけで考えない。子供は親任せにしないという傾向です。互いのメリットを考えて方向性を決め、従来のお墓参りや“代々継ぐ墓”から新しい供養様式に変わろうとしています。

Q：跡取りの兄が早くに他界してしまい、嫁いだ私が実家のお墓の相談に乗ることになりました。母の要望は車イスでお参り可能、永代供養であることでした。うちも娘だけなので、一緒に考えたいと思います。

(岡山市中区在住：50代女性)

A：墓地はご実家近くの山の中腹にあり、以前は1人で歩いてお参りできていましたが、高齢になり車イス利用となると諦めるしかありません。

永代供養墓が完成して、久しぶりにご主人様と息子様のお墓参りができました。「母があんなに喜んでくれるとは思わなかった」と娘様。自分達のお墓はお嬢様と一緒に考えるようにです。

Q：私は無宗教ですが両親は仏教だったので、寺との付き合いは続けてきました。私も高齢になり娘達の意見は「同じようにお寺との付き合いはできないし、今のお墓に納骨しても、将来は墓じまい、ここで困らないようにしておきたい」というものでした。どうしたら、良いですか？ (岡山市北区在住：80代男性)

A：お寺様にまずご相談し、こちらの意志を伝えることをお勧めしました。これまでお父様がきちんと供養をお願いしてきたこと、これからは娘様が主体に、改葬先も決めることをご理解頂くよう説明しました。

新しい埋葬先は、バラの樹木葬に決めました。お寺様のご理解も頂きスムーズに墓じまいまで完了しました。

Q：両親が他界しお墓参りは欠かさず続けてきました。参道の草取りから先祖代々の墓掃除…。十三回忌法要が済み、叔父の承諾が得られたので移転を考えています。息子夫婦がお墓を引き継ぐ準備にしたいです。

(岡山市北区在住：60代男性)

A：家から自転車で行ける墓地に移転できました。開眼には息子さん夫婦も並んで手を合わせました。親から受け継いだ墓守という大事な役目、そして子へ引き継がせる役目を果たし、お客様もホッとされていました。

新しいお墓は、偶然にも田舎の方角を向いています。

お問い合わせ・ご相談はお気軽にお電話下さい。

フリーダイヤル 0120-37-9481

お問い合わせ・ご相談はお気軽にお電話下さい。</